

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	玄関・台所横などよく目につくところに理念を掲げ日常的に意識できるようにしており、職員が理念の存在を把握しているが見直す機会が少ない。	ご家族様や訪問された方に気づいてもらえる様な掲示方法に変更。 現状にあった理念を話し合うことで、理解し共有することができる。	文字を大きくし目につきやすい場所に掲示する。理念について、定期的に話し合いをもち検討を行うことで現状にあった理念を共有する。	3ヶ月
2	35	定期的に消防訓練を行っているが、実際の訓練に近隣住民の方に参加していただくことができていない。	合同避難訓練に近隣住民や消防署の方にも参加していただき、地域の協力体制を強化できる。	運営推進会議等を利用し、協力の呼びかけを行い、合同訓練に近隣住民や消防署の方にも参加して頂く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。